



# 3月の新着

本の名前	作者	コメント
夜明け前 第一部（上）	島崎 藤村	著者が父をモデルに明治維新に生きた一典型を描くとともに自己を凝視した大作
夜明け前 第一部（下）	島崎 藤村	時代は激しく変化し鎖国が解かれる日も近づく。建て直しの日がかかることに心躍る半蔵だった
看取り医 独庵	根津 純太郎	看取り医にして馬庭念流の遣い手独庵が、悪を一刀両断する痛快書き下ろし時代劇小説
看取り医独庵 漆黒坂	根津 純太郎	小石川養生所の良庵が独庵に患者を診てもらいたいと独庵の腕を試すような言動…何かあると探索するが
看取り医独庵 隅田桜	根津 純太郎	長崎遊学時代の友人の内儀が失明の危機にあり名医の口利きを頼まれるが、面識がない独庵は…
旅する力 深夜特急ノート	沢木 耕太郎	深夜特急「最終便」なぜ26歳の青年は旅だったのか！ 若き著者に秘められた物語の数
キャラバンは進む 銀河を渡る I	沢木 耕太郎	無数の旅と出会いの軌跡が銀河の如く瞬き巡るエッセイ集
優しい音楽	瀬尾 まいこ	ちょっと不思議な交流が生み出す温かな心の触れ合い。幸福感と感動に包まれる短編集
出会いなおし	森 絵都	気まずさも衝突も痛みも超えて人は何度も出会い直せる。愛する勇気をもらえる一冊